



図書館報

第240(24-3)号(2024.12)

横浜女子短期大学図書館

TEL 045-835-8115 / FAX 045-835-8118

E-mail lib@yokotan.ac.jp

図書館サポータークラブから ★☆☆クリスマスプレゼント☆☆★

図書館の入り口でトトロがお迎えしたら、利用するみなさんに喜んでもらえるかなと思って作りました。館内の装飾や楽しい本の展示もしましたので、たくさんの人が本を借りに足を運んでくれたら嬉しいです。



🎄 クラブのメンバーで楽しく作りました 🎄



ただいま製作中



★もうすぐ完成!★



クラブ活動・いろいろ

「ひと箱としょかん」 おすすめの本を展示



ねこが登場する小説を集めました

クリスマスソングの楽譜、絵本など

折り紙で作ったねこやツリーも見てくださいね!

*****-----「ひと箱としょかん」って?-----*****

「今、気になることの本を集めたコーナーがあったら」という要望から誕生しました。その時々話題のテーマの本を展示。「気軽に立ち寄って借りられる」と好評です。場所は絵本コーナー、定期的に模様替えしています。

*****-----*****-----*****

物語の世界を可愛く立体で表現しました。

関連する小説やブックガイドを展示



館員からのおすすめ

『メトロポリタン美術館と警備員の私』（パトリック・ブリングリー）

原 真由美

著者のパトリックは最愛の兄が病のため26歳で亡くなると、失意に沈み、雑誌編集者という華やかな仕事を退職。しばらく静かな空間に身を置きたいとメトロポリタン美術館の警備員に転職します。そこは幼い頃家族でよく出かけた思い出の場所であり、また世界中の美が収集された穏やかな空間は、世の中から避難するには最適だと考えたのです。理解のある同僚に囲まれて働き、芸術と向き合う時間を持つことで、やがて、もう一度喧騒に満ちた世の中で生きてみようと思ひ出します。疲れたときには人それぞれの休息の取り方があります。美術館の裏方の仕事や多数の所蔵作品が紹介され、絵画が好きな人におすすめです。（晶文社）

*****-----*****-----*****

『クリスマス・キャロル』（チャールズ・ディケンズ）

宗 梨紗

守銭奴で傲慢な老人スクルージはクリスマスイブに、かつての仕事仲間であつたはずのマーレイの幽霊に会います。マーレイは、これから第1・第2・第3の幽霊が訪れると告げ姿を消します。まず第1の幽霊はスクルージの過去（少年時代）の光景を見せます。次に第2の幽霊は現在のスクルージの知人たちの様子を、最後に第3の幽霊はスクルージの未来を見せます。

過去・現在・未来の光景を見たスクルージは自分がいかに傲慢で、お金に執着したばかりに、本当に大切なことを見失ってしまったことに気づきます。スクルージは意地の悪い老人になってしまいましたが、どこか純粋な気持ちはあり、マーレイの優しさにより思い出したのだと思います。彼にとって最高のクリスマスプレゼントになったのではないのでしょうか。毎年クリスマスが近づくと読み返したくなる一冊です。（春風社）

冬季休業中の貸出について

…冬休みに読書はいかがですか…

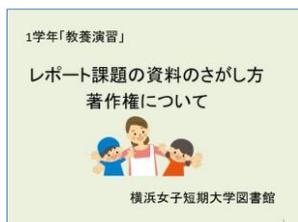
以下の期間、貸出冊数と返却日を変更します。返却の遅れている資料がある場合、貸出しができませんのでご注意ください。

- ◆貸出期間 12月10日（火）以降
- ◆貸出冊数 20冊以内
- ◆返却日 2025年1月14日（火）まで



お願い！ 実習等で期限までに返却できない時はカウンターでその旨を伝えてください。

資料のさがし方など困った時はカウンターへ



「教養演習」（1学年）で行ったガイダンス「レポート課題の資料のさがし方」は、他の教科の課題にも役立つ内容です。本の場所、資料のさがし方が分からないなど、困った時は気軽にカウンターへ声をかけてください。みなさんのレポート課題などがスムーズに進むようお手伝いします。慣れてくると本をさがすことが楽しくなりますよ。



実施日：11月11日（月）・18日（月）



★開館時間など日程は、掲示またはホームページのカレンダーで確認してください。

後記

図書館サポータークラブのみなさんが、行事や課題の忙しい合間をぬって館内の装飾や本の展示をしました。親しみを持って足を運んでもらえるよう工夫しましたので、昼休み、放課後など有意義な時間を過ごしに来てください。面白い本と出会えますように。一年間ご利用ありがとうございました。楽しいクリスマスとよいお年を！

（原）